

※（ ）の額はR 1年度採択額。ただし、H28年度対象事業についてはH30年度の額。

H28年度地方創生推進交付金<1/2国費>【H28年度から3年間実施 ※終了】

○東京発「北海道暮らし」の魅力創造・発信事業<道と共同申請> (25,000千円)

「共生 (CCRC の推進)」、「産業 (健康産業の振興)」、「教育 (ICT による遠隔授業)」の視点から、北海道の独自性や優位性を最大限に発揮し、若者、現役世代、アクティブシニア、障がい者など幅広い方々をターゲットに首都圏等からの移住・交流の促進を図った。

○海外拠点連携によるアジアマーケットの開拓促進<道と共同申請> (25,000千円)

北海道と札幌市、金融機関等が連携し、それぞれの海外拠点を活用しながら「海外展開プラットフォーム」を構築し、市場開拓に向けた商談会開催やプロモーションの実施など、中国やASEANをはじめとした海外への道内企業の進出支援を実施した。

○首都圏連携による地方送客を含めた戦略的なMICE誘致<単独申請> (25,000千円)

小樽市やニセコ町・倶知安町と、地域特性を最大限に発揮したMICE誘致活動を展開するとともに、東京での国際会議開催時に、アフターコンベンションとして札幌市の観光モデルコース紹介や共同での視察受入を実施したほか、「日本新三大夜景」への選定を契機に、官民協働による夜景都市としての魅力発信や観光客誘致を行った。

○スマート地下空間形成によるビジネス創出事業<単独申請> (25,000千円)

札幌都心の地下空間に整備した、人流センサー等のICTインフラにより、移動・属性情報等を収集・分析し、まちづくりや産業振興等に活かしながら、まち歩きアプリや防災支援システムを構築することで都心の利便性・安全性の向上を図った。

H29年度地方創生推進交付金<1/2国費>【H29年度から3年間実施】

○健康医療関連産業の活性化と集積促進事業<単独申請> (38,000千円)

最先端のがん遺伝子研究・バイオバンクを活用した新事業創出等の検討を行うほか、産学官ネットワークを活かした地域のシーズと国内外のニーズのマッチングの支援などを実施。また、地域産業の活性化を図るため、市内バイオ企業の販路拡大・連携促進を目的とした道外・海外展示商談会の場を提供する。

○「さっぽろ圏」若者定着促進広域連携事業<道と共同申請> (37,000千円)

企業向けの採用力や人材育成に係るセミナー等の開催、若年層早期離職予防のための研修を実施するほか、若年層向けの職場実習の実施や、女性向けセミナー等を実施する。

○先端技術導入や利活用促進の取組によるIT産業活性化事業<単独申請> (16,000千円)

不足が叫ばれるAI等のIT先端技術を活用できる人材の確保に向け、技術者や実ビジネスへの応用ができる人材の育成を推進するほか、先端技術を活用した実証事業等、新

たなビジネス創出の取組みを行う企業への補助等を実施。また、地域の稼ぐ力として IT 産業を成長させるべく、他産業企業との連携による製品・サービスの創出や販路拡大への支援を行う。

○広域・官民連携によるインバウンド促進事業<単独申請>（41,450 千円）

民間事業者と連携して札幌の観光の魅力を磨き上げるとともに、歴史文化やウインタースポーツ、食、その他体験型コンテンツなどと連動した誘致活動を展開することで、海外ターゲット国観光客の特性に応じた誘致活動を展開する。また、全国の魅力ある観光地と連携し、海外富裕層の誘客拡大など広域でプロモーションを展開する。

H30 年度地方創生推進交付金<1/2 国費> 【H30 年度から 3 年間実施】

○道市連携による「働き方改革・女性活躍」加速化事業<道と共同申請>（48,500 千円）

ワークライフバランスや女性活躍の推進に取り組む企業の認証やアドバイザー派遣、テレワークや業務管理システムの導入を支援。就業を望む女性を対象として、働き先を探す前段階の初期相談や、育児や家庭との両立不安を解消する相談窓口を H30.10 に開設、運営している。また、経済団体と連携し、女性の活躍に向けた改善モデルづくりに取り組み、広く企業へ普及することにより、働き方改革を推進していく。

○人流×購買データなどによる消費・周遊促進事業<単独申請>（41,300 千円）

官民連携により、携帯端末等を活用した人流データ集積と観光スポット滞留状況を分析。ビックデータを基に、観光施設周遊を促進するルート造成や消費行動を促す情報発信する。

R1 年度地方創生推進交付金<1/2 国費> 【R1 年度から 3 年間実施】

○UIJ ターンによるさっぽろ型人材還流促進事業<単独申請>（24,250 千円）

道外からさっぽろ圏への UIJ ターン就職を支援するため、東京都内に UIJ ターン希望者向けの就職相談窓口を常設し、対面やメール、電話でのカウンセリングのほか、合同企業説明会等の開催、情報提供により道内企業とのマッチングを促進する。

また、さっぽろ圏の企業へのインターンシップを希望する道外在住学生に対し、関連イベントの開催やホームページ・メール等による情報提供支援を行う。

○UIJ ターン新規就業支援事業<道と共同申請>（55,620 千円）※道全体の採択額

東京圏からの移住者（下記①及び②を満たす者）に対して、移住支援金を支給。

①直近 5 年以上東京 23 区に在住又は直近 5 年以上東京圏に在住かつ東京 23 区に通勤

②道のマッチングサイトに掲載した求人により新規就業した方又は道の事業による起業支援金の交付決定を受けた方

※ R 6 年度まで 6 年間実施予定